

19インチ カラー液晶
レーダー

MDC-2900シリーズ / 2900Pシリーズ

高性能 + 多機能
高品質



MDC-2900シリーズ

MDC-2900Pシリーズ

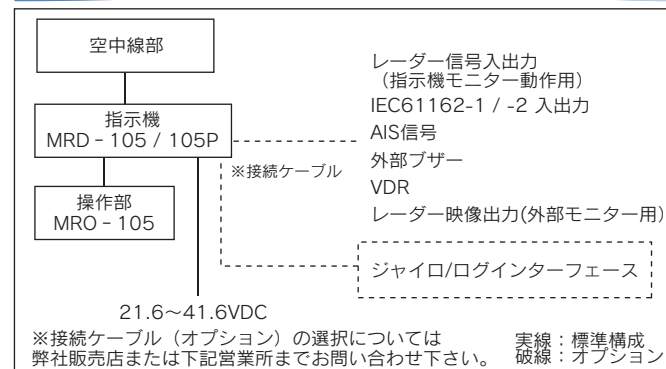
主要性能

●空中線部				
型式名	MDC-2910 / 2910P		MDC-2920 / 2920P	
送信出力	12kW		25kW	
空中線輻射器	130cm(2910のみ)	195cm	130cm(2920のみ)	195cm
送信周波数	9410MHz ± 30MHz			
水平ビーム幅	1.8°	1.2°	1.8°	1.2°
垂直ビーム幅	22°			
アンテナ回転数	24rpm または 48rpm (2910/2920型のみ)			
送信パルス幅 (μsec)	0.08、0.2、0.3、0.6、1.2			
中間周波数	60MHz			
使用温度範囲	-25℃ ~ +55℃			

●指示機	
型式名	MDC-2910 / 2910P MDC-2920 / 2920P
最大レンジ	72NM 96NM
表示器	19インチカラー液晶 (1,280×1,024ドット)
表示階調	8階調
有効直径	278mm
表示モード	ヘッドアップ、ノースアップ*、コースアップ*
レンジ (NM)	0.125 0.25 0.5 0.75 1.5 3 6 12 24 48 (72) (96)
固定マーカー間隔 (NM)	0.0625 0.125 0.25 0.5 1 2 4 6 (12) (16) (72)は12kW型のみ、(96)は25kW型のみ
最小探知距離	40m以内
距離分解能	40m以内
距離精度	7mまたは測定距離レンジの1%以上
オフセンター	最大72%まで
その他の機能	CFAR、干渉除去、物標拡大、自動海面反射除去、VRM、EBL、平行線カーソル、ERBL、カーソル (緯度・経度表示)、真航跡*、自航跡、外部モニター、地図重畳 (2910/2920型のみ)
ATA	自動/手動、60ターゲット*
AIS	254ターゲット*
入出力データフォーマット	IEC61162-1 / -2
入力データセンテンス	BWC, DBT, DPT, DTM, GGA, GLC, GLL, GNS, HDG, HDT, HDM, MTW, RMA, RMB, RMC, RTE, THS, VBW, VDR, VHW, VTG, WPL, XTE, ZDA
出力データセンテンス	RSD, OSD, TLB, TTD, TTM
電源電圧	21.6 ~ 41.6 VDC
消費電力	150W以下 200W以下
使用温度範囲	-15℃ ~ +55℃

*用途に応じて、方位、速度、緯度・経度のデータをGPSコンパスなどの外部機器から入力する必要があります。

相互連絡図



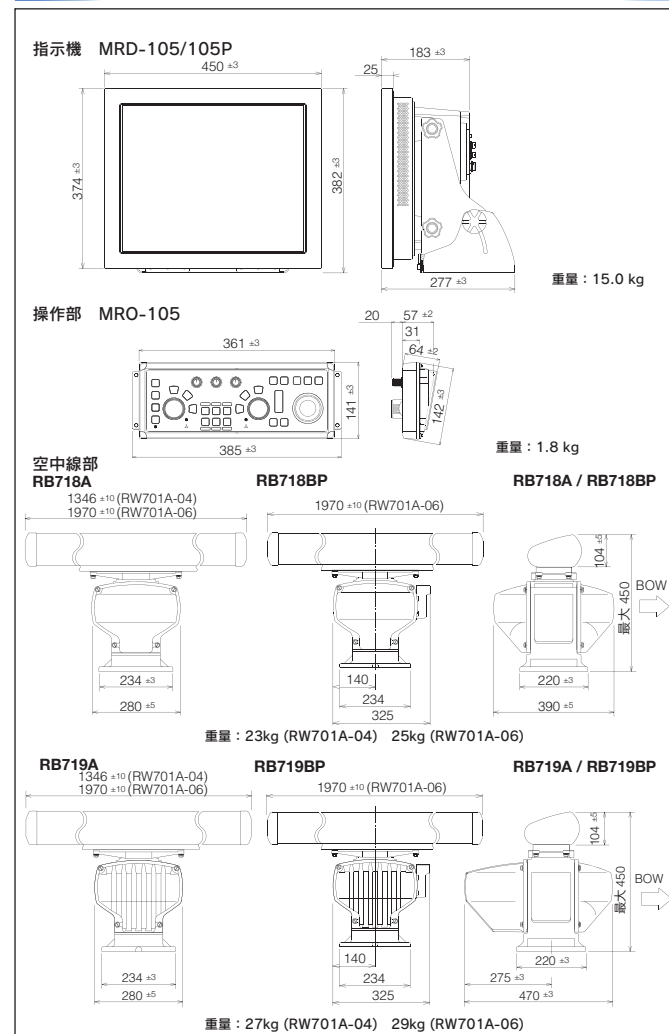
構成目録

●標準構成			
空中線部 輻射器	RB718A	12kW	MDC-2910用
	RB718BP	〃	MDC-2910P用
	RB719A	25kW	MDC-2920用
	RB719BP	〃	MDC-2920P用
アンテナ部	RW701A-04	130cm	MDC-2910 / 2920用
	RW701A-06	195cm	
指示機	MRD-105		MDC-2910/2920用
	MRD-105P		MDC-2910P/2920P用
操作部	MRO-105	2m	接続ケーブル付き
アンテナケーブル	242J159098B-15M		両端コネクタ付
DC電源ケーブル	CW-259-2M	2m	

取扱説明書、装備説明書、予備品、工事材料

●オプション
ジャイロ/ログインターフェース、AC電源ケーブル、電源整流器(MDC-2900シリーズのみ) 各種接続ケーブル、日本地図/等深線カード(2910/2920用)

外観寸法図



※製品の仕様や外観は予告なく変更することがあります。

ワイド画面に、数々の先進テクノロジーを凝縮。

MDC-2900シリーズ/2900Pシリーズは、表示機に高解像度のSXGA型液晶ディスプレイを採用し、抜群の視認性と使いやすさを兼ね備えた、高性能、多機能レーダーです。

MDC-2900Pシリーズは新IMO規則(MSC-192)に適合し、総務省の型式検定、国土交通省の型式承認適合機です。

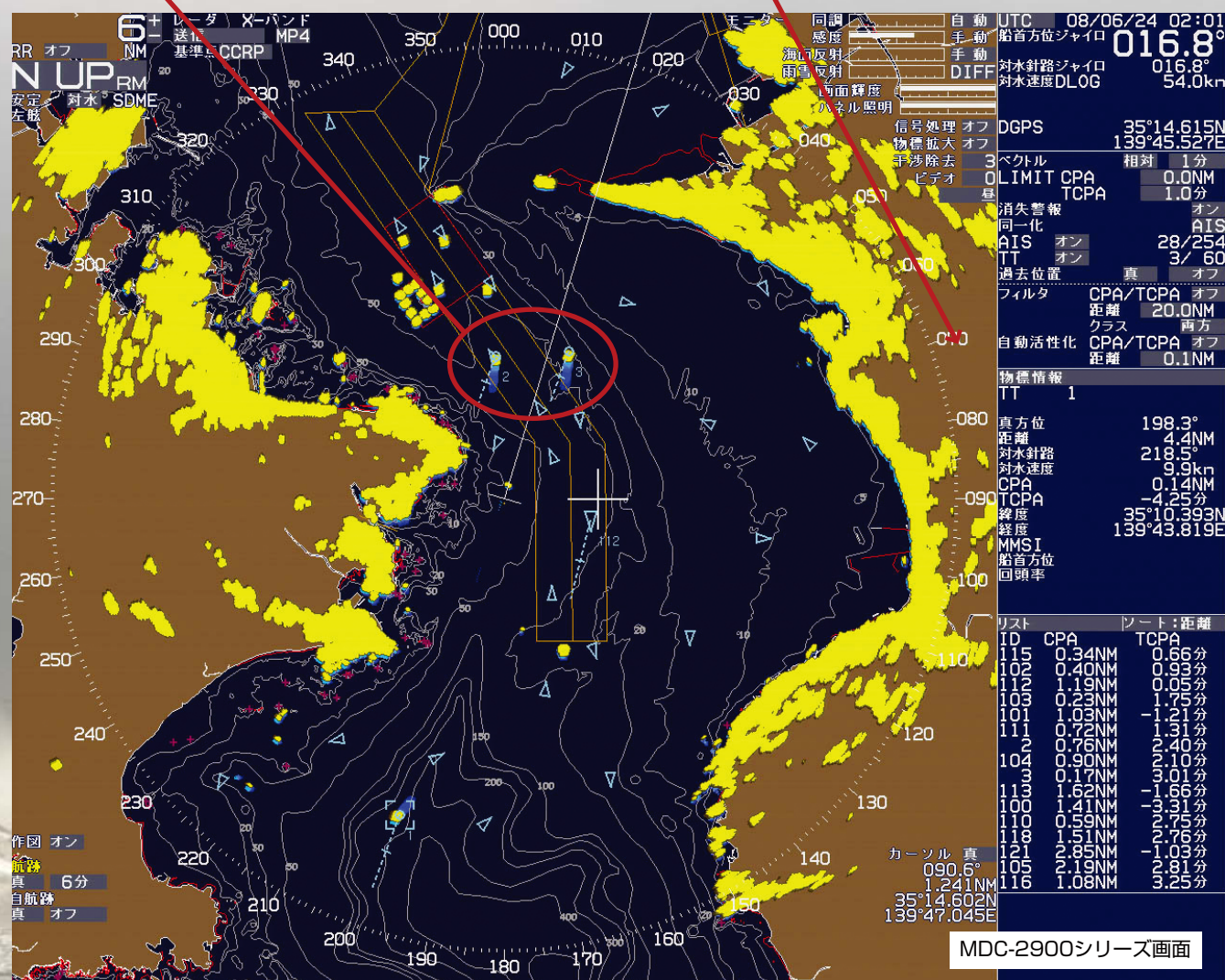
MDC - 2910 : 12kW、130cm/195cmオープン
 MDC - 2920 : 25kW、130cm/195cmオープン
 MDC - 2910P : 12kW、195cmオープン
 MDC - 2920P : 25kW、195cmオープン

◆真航跡機能

他船など動く物標の航跡は尾を引くように表示し、陸地など動かない物標は自船が動いても航跡として表示されません。これによって、移動体と固定物を容易に区別できます。※

◆海岸線地図重畳機能(オプション) (MDC-2910/2920のみ)

レーダー映像に海岸線地図を重ねて表示します。航路・ブイ・危険物標も重ねて表示できるので、より安全な航行に役立ちます。また、ヘッドアップモードにおいても、船の針路変更に合わせて地図はスムーズに追従します。※

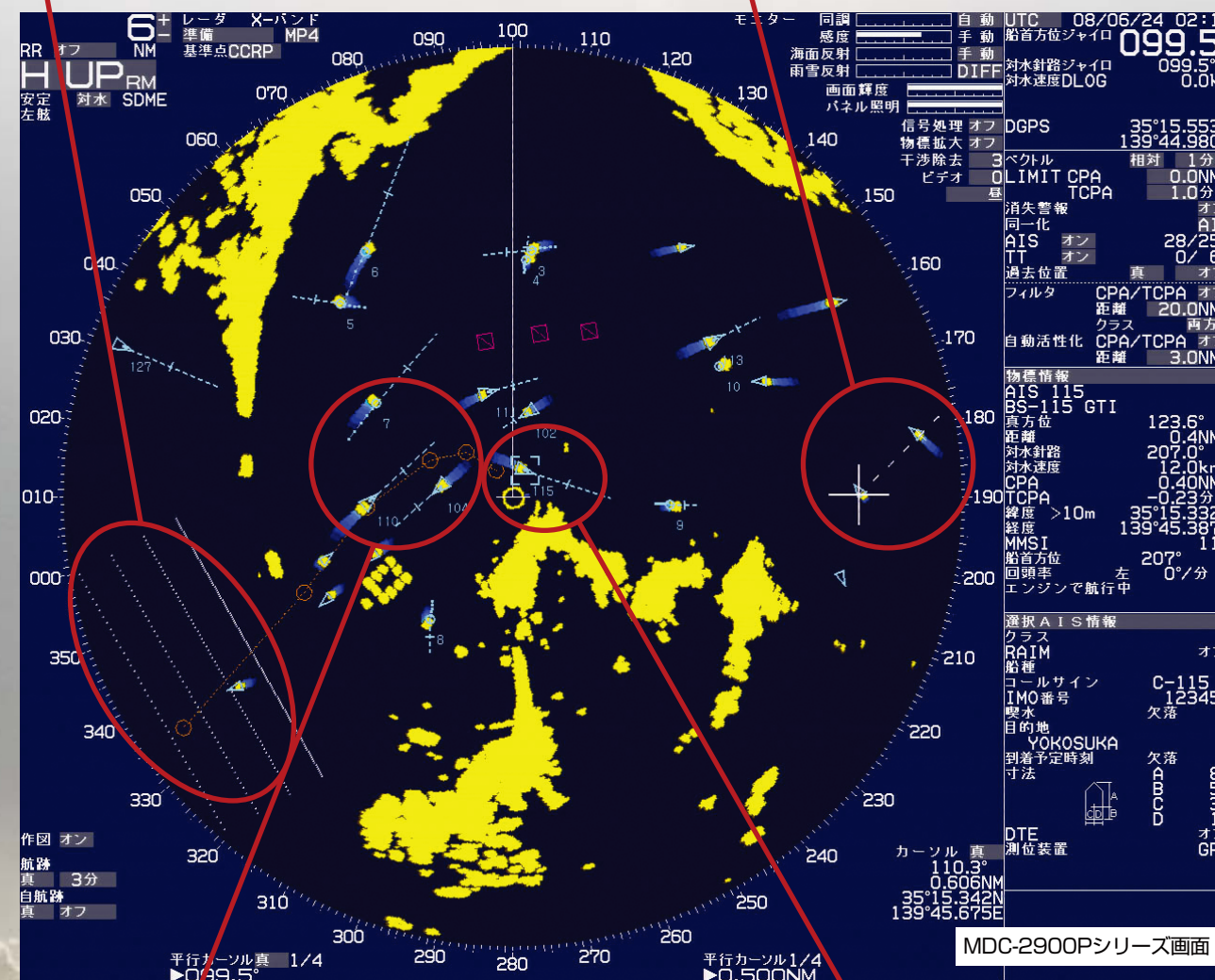


◆平行線カーソル

各平行線カーソルは、それぞれの方位、長さは自由に設定できます。

◆電子距離・方位マーカ (ERBL)

トラックボールを使用して、離れた2点間の距離と方位を簡単に測定できます。



◆ATA機能

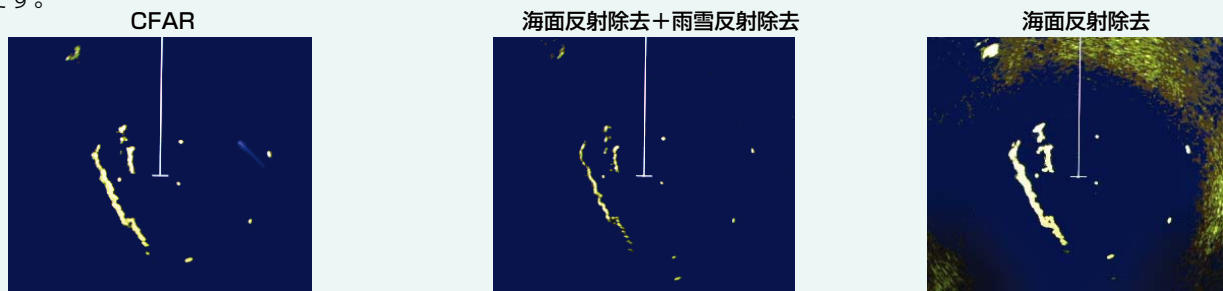
自動追尾機能(ATA)は、最大60ターゲットの追尾が可能です。他船の最新動向をベクトルや数値で瞬時に把握できます。自動捕捉範囲を設定することにより、その範囲に入ってきたターゲットを自動的に捕捉します。※

◆AIS機能

AISインターフェースが標準装備されています。AIS受信機を接続することによって義務船舶の船名、船首方位、船速などの情報を表示します。※

◆CFAR機能

ノイズ抑圧機能が更に進化しました。この機能を使うことにより、難しい海面反射除去+雨雪反射除去の調整から解放されます。また、この機能は、手動による海面反射除去+雨雪反射除去に比べてノイズを抑えながらもターゲット映像の縮みが抑えられるのが特徴です。



◆簡単操作

多機能ながら操作性を重視して配置されたツマミとキーにより、全ての操作を直感的に迅速に行なえます。6個のファンクションキーに使用したい機能をあらかじめ登録することにより、さらに簡単な設定ができます。また、"光るトラックボール"の採用で、操作性の向上とやかな操作のし易さを併せて実現しました。



※用途に応じて、方位、速度、緯度・経度データをGPSコンパスなどの外部機器から入力する必要があります。